

## 第 2 学年 美術

### 美術の学習でめざすこと

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して，美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに，感性を豊かにし，美術の基礎的能力を伸ばし，豊かな情操を養う。

・主体的に美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を深め，心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育てる。

・対象を深く見つめる力，感性や創造力を一層高め，独創的・創造的な見方や考え方を培い，豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し創造的に表現できる能力を伸ばす。

・自然，美術作品や文化遺産などについての理解や見方を深め，心豊かに生きることと美術のかかわりに関心を持ち，よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高める。

### 学習教材及び学習の進め方

使用教材	教科書 「美術 2 3上」 開隆堂 「美術 2 3下」 開隆堂 副教材 改訂新しい美術資料 浜島書店	持ち物	左記以外に美術ファイル，絵の具セット，色鉛筆，筆記用具
学習の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品制作だけでなく，美術資料などで知識や技能を幅広く身に付け，多様な表現や発想ができる。</li> <li>・制作のポイントを明確に把握し，課題に対して意欲的に取り組む。</li> <li>・制作カード・自己評価等で授業への取り組みを振り返り，次の制作に活かす。</li> <li>・自分の良さを伸ばし，うまくいかないことがあっても，諦めないで最後まで取り組む。</li> <li>・できるようになったこと，発見できたこと，自分の美的感覚の成長に自信をもつ。</li> <li>・安全面にも気をつけ制作する。</li> <li>・教科書・美術資料・ビデオ教材・作品発表会での鑑賞で自分の制作を振り返り，次の制作に活かす。</li> <li>・作品発表会で，自分の制作意図を伝える能力を養うとともに，友だちの作品を鑑賞し，それぞれの良さや美しさなどを味わう。</li> </ul>		
学習上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャイム着席，作業の準備，後かたづけがしっかりできるようにする。</li> <li>・授業の準備物を忘れない。</li> <li>・板書のポイントをしっかり見て，説明をよく聞く。</li> <li>・作品提出は，期限を守る。</li> <li>・私語を慎み，根気よく制作に集中する。</li> <li>・各自の制作に必要な資料や材料を準備し，制作に活かすことができる。</li> </ul>		

学習内容及び評価基準について

学 習 計 画				評価にあたって		
	月	題材計画		評価の観点		評価の方法
期	4	オリエンテーション 鑑賞		美術への 関心・ 意欲・ 態度	主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組み，その喜びを味わい，美術を愛好していこうとしたか。	準備物 授業の様子 作品の完成度 作品の提出 制作カード
	5	新製品をつくる (お菓子づくり) (パッケージづくり)				
	6	鑑賞				
期	7	夏休みのポスターについて	期末	発想や構想の能力	感性や想像力を働かせて感じ取ったことや考えたことなどを基に，豊かに発想し，よさや美しさなどを考え，心豊かで創造的な表現の構想をしたか。	制作カード アイデアスケッチ 配色計画 テスト
	9	自分の考えたお菓子の宣伝ポスターをつくる				
	10	鑑賞				
期	11	鑑賞	学年末	創造的な技能	表現の技能を身に付け，造形感覚や感性などを働かせ，自分の表現方法を創意工夫し創造的に表したか。	作品の完成度 配色の工夫 技法の工夫 テスト
	12	立体感のある構成				
	1	鑑賞				
期	2	鑑賞	学年末	鑑賞の能力	美術作品や文化遺産などに親しみ，感性や想像力を働かせてよさや美しさなどを感じ取り，味わったり理解したりしたか。	鑑賞プリント 制作カード
	3	2年の美術を振り返って				